

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

# 資源を手放す選択はあるか ——農村開発の再考

*Letting resource go: Re-evaluation of "Rural Development"*



人口減少・過疎・高齡化という課題をもつ山間地の農村における資源保全のあり方について、棚田という資源に着目しつつ考えていく。農村の人びとがなんとかして資源を維持しようとする一方で、行政は都市を巻き込んだの保全事業を実施する。二者

の間に起こる摩擦を検証するなかで、本報告では、「資源を放棄する」という新しい選択肢の可能性を示唆したい。また、この議論をとおして、「農村開発」は何を、そして誰のためのものだったのか、再考をしてみたい。

- ◆ 日 時 : 2016年6月2日(木) 17:00-18:00
- ◆ 報告者 : 麻田玲氏(東京大学 東洋文化研究所 特任研究員)
- ◆ コメント : 菅豊氏(東京大学 東洋文化研究所 教授)
- ◆ 会 場 : 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は日本語で行われます。



東京大学  
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク  
Network for Education and Research on Asia

